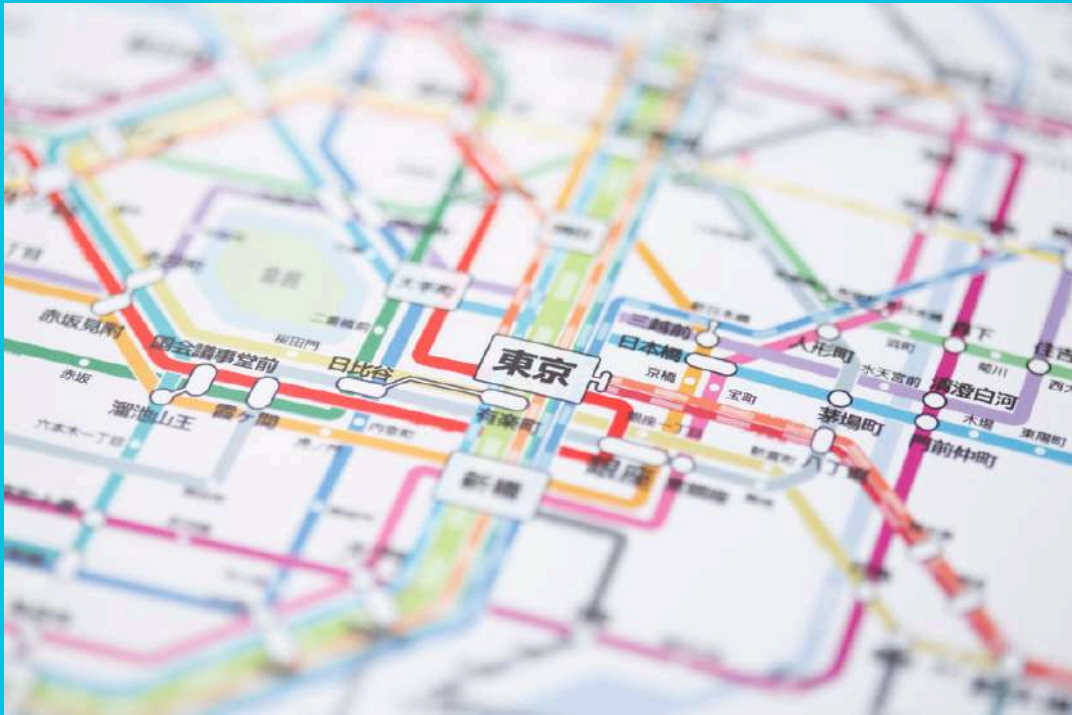


イヒナビ

vol.26

ihinavi

旭化成ホームズ株式会社
東京法人支店



～人気の街で家を建てる？始発駅なら通勤も快適！～

住みよさランキング・人気の始発駅エリア

～本当に大切な家とは？～

どんなエリアでも安心して暮らせる家とは

【東洋経済による住みよさランキング2025関東版より】

2025年の住みよさランキング このエリアが人気！

東洋経済が発表した「住みよさランキング2025関東版」では、以下のようなランキングになっております。

1位 文京区（東京都）、2位 鎌倉市（神奈川県）、3位 武蔵野市（東京都）、4位 袖ヶ浦市（千葉県）、5位 つくば市（茨城県）、6位 ひたちなか市（茨城県）、7位 江東区（東京都）、8位 台東区（東京都）、9位 浦安市（千葉県）、10位 渋谷区（東京都）

人気の文京区の住宅事情

文京区は有名大学があり、教育機関が充実しており、子育てもしやすいエリアとして人気が高いです。中でも高校生まで医療費が無料にするなど、手厚いサポートもあるのが有名です。

しかし同時に土地代も高騰しており、さらに家を建てるための土地自体が少なく、小さな一軒家を建てるにしても1億以上は必須で数億程度の費用が必要になります。文京区で家を建てる場合は、限られた土地でも、暮らしやすい設計を施すことが大切です。



鎌倉市は鎌倉駅周辺だけではない



第2位の鎌倉市ですが、鎌倉も新しく土地を見つけるのが大変難しいエリアです。

しかし、鎌倉市は観光名所としても有名な鎌倉駅や江ノ電近辺だけではなく、大船モノレールや駅からバスのエリアが狙い目です。

鎌倉市全体で見れば、まだ家を建てる土地も見つかる可能性があります。

都内へ通勤する場合も、湘南新宿ラインなども本数が多く、渋谷、新宿、池袋なども1本で乗り入れできるのが魅力です。

【今注目の始発駅で、家を建ててみませんか？】

都心まで60分で行ける！ 注目の始発駅はここ！

始発駅であれば、朝のラッシュ時も座ることもできるので通勤ストレスが軽減します。主な駅は以下になります。

- ・八王子駅（JR中央線で新宿まで約40分）・高尾駅（JR中央線で新宿まで約50分）
- ・田無駅（西武新宿線で新宿まで約35分）・保谷駅（西武池袋線で池袋まで約25分）

これらの駅であれば、朝の通勤ラッシュも苦にならず、さらにこのエリアの土地は、前ページの住みよさランキングのエリアよりもお手頃だと言われています。

神奈川・千葉・埼玉のおすすめ始発駅はここ！



神奈川県で土地価格もお手頃な始発駅は「橋本駅（京王相模原線で新宿まで約40分）」、「海老名駅（相鉄線で渋谷まで約60分）」など。

千葉県では「蘇我駅（JR京葉線で東京まで約50分）」、「東葉勝田台駅（東葉高速鉄道で大手町まで約45分）」。

埼玉県では「久喜駅（東武伊勢崎線で浅草まで約60分）」、「川越市駅（東武東上線で池袋まで約35分）」、「浦和美園駅（埼玉高速鉄道で永田町まで約45分）」などがあります。

住みやすい街や始発駅で家を建てたい

資金が不安なら二世帯という選択も

親世帯の家を売却し
その資金を加えて
二世帯に

子育て
サポート
も心強い

都心で
仕事でも
家族がいれば
安心

相続する前に
有効活用

駅までの
お迎えなど
協力し合える



どんなエリアでも 家族と安心して 暮らせる家を建てる



欠陥住宅や災害による被害のない家に住むことが大切

今回は人気エリアや始発駅などをご紹介してきましたが、人気のエリアに家建てても、始発駅で通勤しやすいエリアで家建てても、大切なのは、住む家が家族を守ってくれる家であるか？ということではないか？と私たちは考えています。「人気エリアで格安な物件を購入したけれど、実は欠陥住宅であった・・・」なんてことが起こったら、思い描いていた夢も崩れ落ちてしまいます。また、南海トラフなど大きな地震の発生確率も高まっているので、せっかく家を建てたとしても災害による被害を受けて、大切な家に住むことができなくなってしまう可能性もあります。

最後に家族を守ってくれるのは家という箱



多少アクセスが悪くても、通勤に少し時間がかかったとしても、災害が起こった時に、家族をしっかりと守ってくれる家、それが家づくりの一番大切なベースではないでしょうか？

災害時に避難場所で過ごすにすむ、自宅避難ができる家、その家が、崩れずそこに建ち続けてくれれば、大切な家族を守ることができるのです。

家づくりの際に、ハウスメーカーの見積もりなどで金額の安さで選んでしまうことも多いと思いますが未来を考えてハウスメーカーを選んで欲しいと思っています。

**HEBEL HAUSは今まで
日本で発生した数々の災害で
住まう人々を守ってきた実績があります。**

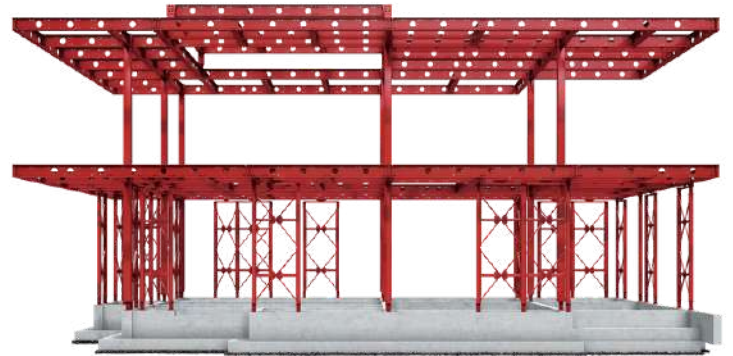


HEBEL HAUSの地震に強い家

重鉄制震・ デュアルテックラーメン構造

強さとしなやかさの融合
新次元の構造躯体、誕生

[重鉄制震・デュアルテックラーメン構造]は、強靱な柱と梁で支える重鉄構造と独自の制震フレームにより、建物を巨大地震から守ります。



揺れ幅を小さくするオイルダンパー 制震装置[サイレス]

オイルダンパーは大きな揺れを受け止める力強さに加えて、中地震にも反応する細やかさが特長。建物の揺れ幅を低減し、躯体にかかる負荷を軽減します。



躯体全体で 地震エネルギーを吸収

個々のフレームが力を分担して全体を支え合うため、地震エネルギーが適切に吸収され、大地震や繰り返しの余震に対しても粘り強く耐え抜きます。



オイルダンパー部の動き



地震に粘り強く耐え抜く オイルダンパー

建物が揺れると鉄骨梁が左右にスライドする動きに合わせてオイルダンパーのピストンがストローク。地震エネルギーを吸収し、建物の揺れ幅を小さくします。

建物の揺れ幅を低減
制震システム[サイレス]では
なんと震度7相当の大地震を
23回連続で加震し、
オイルダンパーが
すべての大地震で建物の
揺れを吸収することを
確認しました！



<編集後記>

家を建てる時、どこに建てるのか？どのエリアが住みやすいのか？と場所を決めて家を建てられる方も一定数いらっしゃいます。

しかし日本でも数々の災害を経験し、そしてコロナ禍ではリモートワークも急増し、人々の価値観は少しずつ変化しているのではないかと考えています。

例えばアクセスが少々悪くても、住む家が災害に強く、地震や水害、火事から家族を守ってくれること、そして被災した際にも避難所へ行かずに在宅避難ができる家があるということは、本当にありがたいことです。

特にお子様やペット、ご年配の方がいらっしゃる場合は、避難所生活は本当に心身ともに大変です。

災害に強い家を作ることで、いつまでも家族が笑顔で過ごせるように私たちはサポートさせていただきます。

敷地のこと、資金のこと、どんなことでもご相談ください。限られた敷地や限られた資金の中でのご提案もさせていただきます。